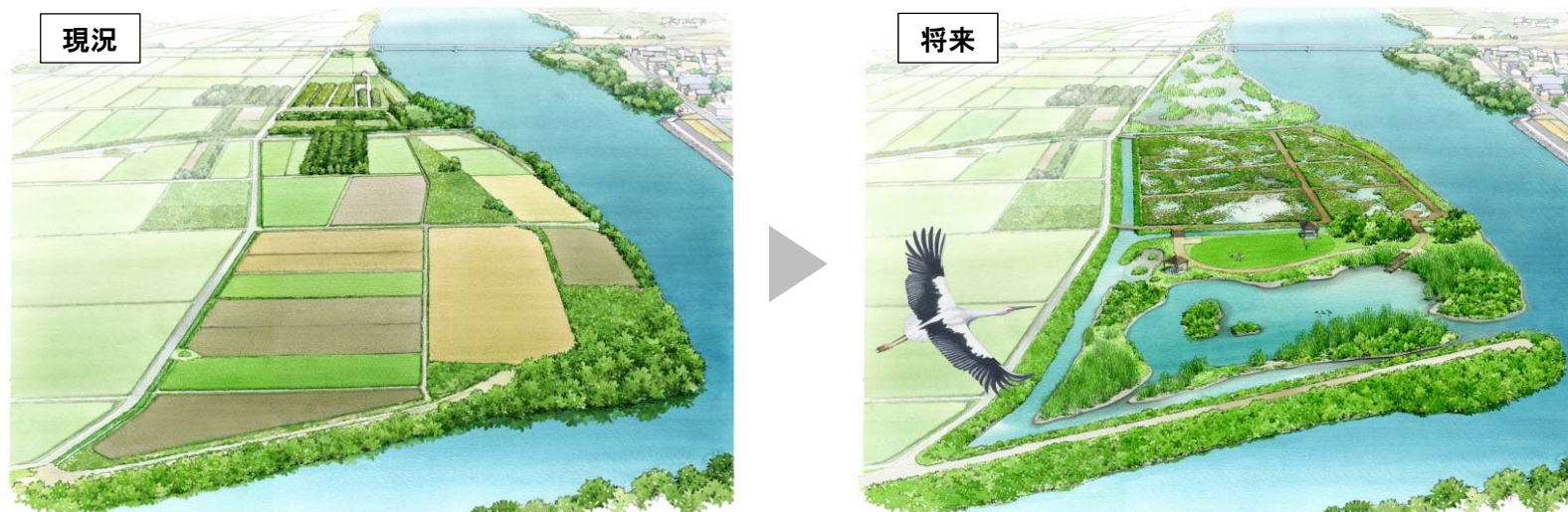


吉野川水系自然再生事業の報告

旧吉野川での自然再生事業の概要

鳴門市と藍住町の堺に位置する津慈地区において、旧吉野川自然再生事業により、旧吉野川と板東谷川との合流部分の河岸の一部を掘削し、コウノトリの採食場所となる湿地やハス田のほか、その場所の環境を代表する生物（目標種）の生息場所（池・ヨシ原・水路等）を再生します。



旧吉野川での河道掘削と合わせた湿地・ハス田の創出(イメージ)

目標種



タナゴ類



イシガイ科二枚貝類



ミナミメダカ



アジイトンボ



シマゲンゴロウ



ヒクイナ

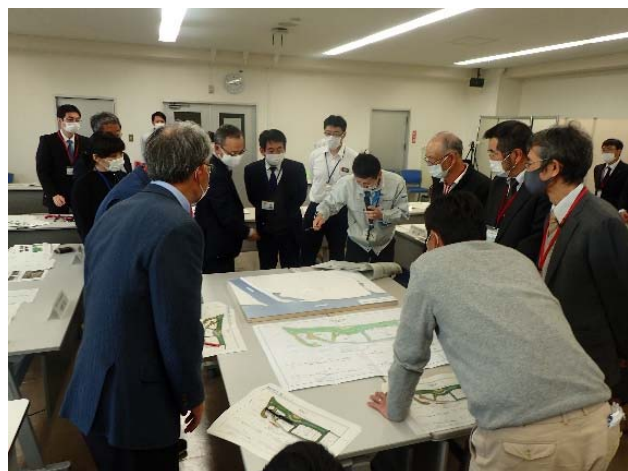
鳴門地区生息環境づくりワーキング

- 2018年11月27日に設置された「鳴門地区生息環境づくりワーキング」では、津慈地区の自然再生事業における整備内容や、整備後の利活用等について検討を進めています。
- 2018～2020年度にかけて開催した計6回のワーキングでは、津慈地区における設計の基本方針（自然再生事業で創出する環境タイプ、目標、各ゾーンの面積割合など）や、利用施設等（アプローチ道路、ベンチ、簡易トイレなど）の設置等について検討しました。

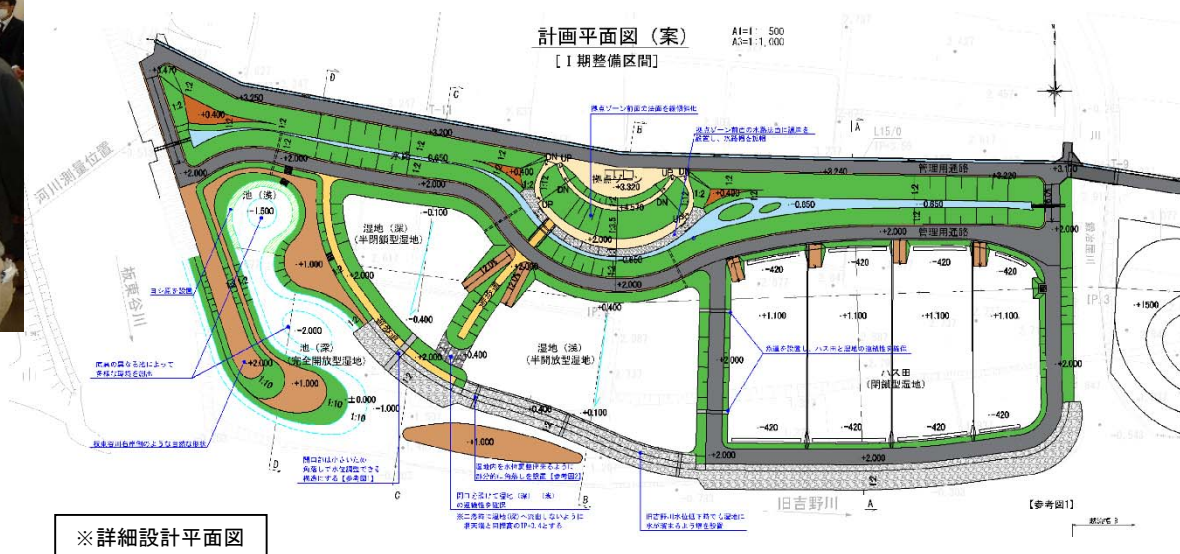
第6回ワーキング(2021年3月8日開催)

【主な内容】

- 詳細設計内容の報告
- 事業地の利活用について
- 工事中の見学会の提案について



第6回ワーキング参加者	
河口 洋一	徳島大学大学院社会産業理工学研究部 准教授 ◆座長
柴折 史昭	NPO法人とくしまコウトリ基金 理事・事務局長
仲野 聡	鳴門市市民環境部環境局環境政策課 課長
楠 智博	藍住町建設産業課 主任
竹村 昇	コウトリ定着推進連絡協議会 会長
天野 大	徳島県技術士会 理事
野田 勇人	特定非営利活動法人れんこん研究会 理事長
樫本 幸実	日本ビオトープ管理士会徳島支部 代表



※詳細設計平面図